

ニュースクリップ & 映像教材

■全国ICT教育首長サミット開催される

全国ICT教育首長協議会主催による「全国ICT教育首長サミット」が6月4日、「NewEducation Expo2021」東京会場において、オンラインにより全国からの自治体の参加を得て開催された。萩生田光一文部科学大臣の来賓祝辞(写真)、横尾俊彦佐賀県多久市長の会長挨拶に続き、シンポジウムでは全国から参加された22名の首長により事例発表・ディスカッションなど活発な議論が展開された。



写真・会場の様子

AV情報

■映画イベント「こども映画館」を開催

国立映画アーカイブは、中学生以下を対象に、映画鑑賞を通し、豊かな情操と高い映像理解能力(リテラシー)を育むことなどを目的に夏休み期間中標記イベントを開催する。

<日程>令和3年7月30日(金)、31日(土)、8月6日(金)、7日(土)

<会場>国立映画アーカイブ小ホール(東京都中央区京橋3-7-6)

<内容>解説付き映画上映など。要事前申込。

<問い合わせ先>国立映画アーカイブこども映画館係 TEL 050-5541-8600

研究会情報

■情報教育セミナー2021

(公財)学習情報研究センターでは、「AI時代の教育の実践」をテーマに標記セミナーを会場とオンラインにより開催する。

<日時>令和3年8月10日(火)9:50~15:40

<会場>教科書研究センター(東京都江東区千石1-9-28)

<内容>基調講演、学習デジタル教材コンクール表彰式、幼児からのプログラミング体験教室等。

<問い合わせ先>(公財)学習情報研究センター
TEL 03-6205-4531

コンクール情報

■第41回「地方の時代」映像祭2021 作品募集

吹田市、関西大学、日本放送協会、日本民間放送連盟、日本ケーブルテレビ連盟主催による標記映像祭の高校生(中学生)部門において作品を募集している。

<応募について>高校生、高等専門学校生、中学生のグループまたは個人が対象。応募本数制限無し。中学生、高校生の視点で「学校生活」や「地域」、「時代」をとらえた映像作品が対象。60分以内の収録をめどとする。2019年8月1日~2021年7月31日までに制作された作品。放送もしくは発表の実績有無は問わない。参加費無料。

<賞>全参加作品の中から1点をグランプリ、優

■ ブックレビュー

『教育の心理 =多と一の交響=』



吉田章宏 著
一莖書房 発行
2021年3月3日刊
A5判、326頁
2,750円(税込)

一向に終息のきざしが見えないコロナ禍で、教育界は今までにない大きな転機に立たされている。オンライン学習の導入、小中学生に1人1台のタブレット端末の配備など急速な展開に、教育現場からは不安や戸惑いの声が聞こえてくる。そんななか、本書は教育の原点を見直すきっかけを作ってくれる一冊である。

著者は、東京大学、お茶の水女子大学などで長年、教鞭をとってきた教育学者。本書には、その豊富な教育実践体験、教育実践研究体験、教育心理学と現象学の学びの体験が凝縮されている。フッサール、ハイデガー、フロム、フランクフル、ピアジェなどの大哲学者、思想家の金言名句のほか、芦田恵之助、斎藤

喜博、武田常夫らの教育実践もふんだんに盛り込まれている。「教育とは何か」という問いに対する出発点として、著者が定めたのは、「共に育ちましょう」という芦田の教育遺碑に刻まれた言葉。まず、中勘助の『銀の匙』のなかの挿話を引用する。そして、教育とは単に教え育てるのではなく、「先生」も「生徒」も旧い世界から、互いに導き出し、導き出されて、新しい世界に導き入れ、導き入れられるのが、『教育=共育』であるとして、それを多角的に論証していく。

内容は、総論に当たる第一部の6章と、各論に当たる第二部の8章からなる。読者と共に、「共に育ちましょう」と声を掛け合いながら、論は進められ、最終章では、「我々世界の交響」が始まると記す。そして、「教育というのは、人間が集まってやっているお祭りなんです」という結語に至る。どんなにAIが発達しようとも、教育の“主役”は人間なのだ。本書は、1995年に放送大学のテキストとして執筆されたものの復刻版だが、その内容は色褪せることなく、かえって新鮮だ。迷える教育関係者に向けた「考えるヒント」となるに違いない。

(全国学校図書館協議会専門委員 下田 陽)

秀賞、奨励賞を数点ずつ。

<締切>令和3年7月31日(土)消印有効。

<問い合わせ先>「地方の時代」映像祭実行委員会事務局 TEL 06-6363-3874

■ 「京都国際マンガ・アニメ大賞」作品募集

京都市及び京都国際マンガ・アニメフェア実行委員会では、クリエイターの発掘、育成を目指した国際コンテスト開催にあたり、作品を募集している。

<募集部門>マンガコンテスト、イラストコンテスト、CGアニメコンテスト

<賞>全応募作品の中から大賞1作品。各部門賞に優秀賞、準優秀賞、入選ほか。

<締切>マンガコンテスト、イラストコンテストは、令和3年7月26日(月)17:00、CGアニメ

コンテストは、令和3年7月31日(土)まで。いずれも、日本時間。

<問い合わせ先>京都市産業観光局クリエイティブ産業振興室 コンテンツ産業振興

TEL 075-222-3306

■ 文部科学省選定作品

■ 5月選定 緊急事態宣言を受け、文部科学省内での5月の審査会はすべて中止。映像作品等選定一覧の詳細は、下記を参照のこと。

https://www.mext.go.jp/a_menu/shougai/movie/main9_a1.htm

※本欄掲載のイベント開催等の最新情報は、主催者<問い合わせ先>に、ご確認ください。